

ニチレイロジグループ

2011年度事業報告会

2012年5月14日

【お問合せ先】

株式会社ニチレイロジグループ本社 経営企画部

Tel 03-3248-2175 Fax 03-3248-2130

株式会社ニチレイ 広報部

Tel 03-3248-2235 Fax 03-3248-2120

目次

I . 2011年度の事業報告

1. 企業概要
2. 事業活動の概要
3. 事業概要(セグメント別)

II . 2012年3月期 決算概要

1. 決算概要
2. 今後の計画



I . 2011年度の事業報告

1. 企業概要

① グループ組織体制

(株)ニチレイロジグループ本社(持株会社)

※2012.4.1現在

地域保管事業

(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道

(株)ニチレイ・ロジスティクス東北

(株)ニチレイ・ロジスティクス関東

(株)キョクレイ

(株)ニチレイ・ロジスティクス東海

(株)ニチレイ・ロジスティクス関西

(株)ニチレイ・ロジスティクス中国

(株)ニチレイ・ロジスティクス四国

(株)ニチレイ・ロジスティクス九州

物流ネットワーク事業

3PL事業

(株)ロジスティクス・プランナー

運送・流通・PC事業

(株)ロジスティクス・ネットワーク

(株)NKトランス

エンジニアリング事業

(株)ニチレイ・ロジスティクス

エンジニアリング

海外事業

欧州事業

Nichirei Holding Holland B.V.

Hiwa Rotterdam

Port Cold Stores B.V.

Eurofrigo B.V.

Thermottraffic Holland B.V.

Thermottraffic GmbH

Frigo Logistics Sp.z o.o.

Transports Godfroy S.A.S

Entrepots Godfroy S.A.S

Entrepots De L' Ocean S.A.S

Entrepots Du Plateau S.A.S

中国事業

上海鮮冷儲運有限公司

※子会社34社 関連会社6社

1. 企業概要

②ニチレイロジグループのミッション・ビジョン

【ミッション】

食品の物流を通じて、生活者の暮らしに貢献する。

(生活者に新鮮で安全な食品を効率良くお届けする)

【基本姿勢】

グループ中核事業として適正な収益を確保する。

常に顧客視点で全体最適を考え物流効率化を実現する。

また、「品質・環境・安全」を最優先の経営課題とする。

【事業ビジョン】

食品物流事業者No.1の地位確立に向け、グループ全体が持つ3PL、保管、仕分け、流通加工、輸送、配送、情報システム等、各機能の有機的な組み合わせにより、サプライチェーン全体にわたる物流の高度化と効率化を提案しつづける。

1. 企業概要

選ばれつづける仕事。 **N**ニチレイロジグループ

③ニチレイロジグループのブランドステートメント

●ブランドスローガン

選ばれつづける仕事。

●ブランドステートメント

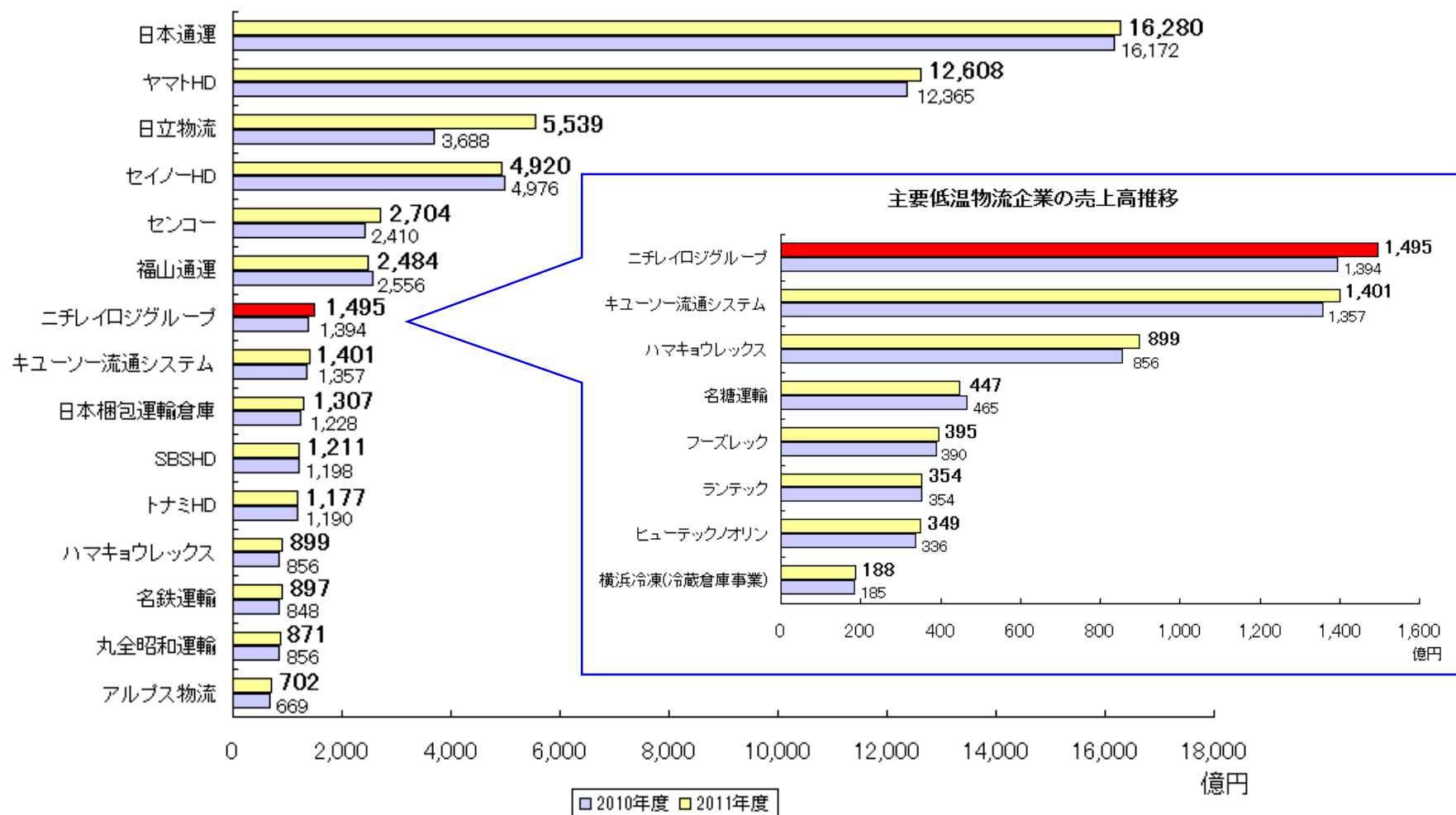


ニチレイロジグループは
確かな専門知識と総合力に加え、
社員ひとりひとりの新しい発想と提案力をもって
これからの低温物流をリードし、
日本の「食」を支え続けます。

1. 企業概要

④ニチレイロジグループのポジション(1)

主要物流企業(陸運)の売上高推移



※トラックによる輸送を主とする物流会社を選定

※各社決算短信(2012年5月14日時点の最新版)における年度実績数値または見込数値を元に作成

1. 企業概要

⑤ニチレイロジグループのポジション(2)

冷蔵倉庫業界設備能力		2012/1/1		2011/1/1		2010/1/1	
順位	会社名	冷蔵能力(屯)	全国冷蔵倉庫 に対する割合	冷蔵能力(屯)	全国冷蔵倉庫 に対する割合	冷蔵能力(屯)	全国冷蔵倉庫 に対する割合
1	ニチレイロジグループ	1,358,073	10.4%	1,320,788	9.6%	1,299,960	9.5%
2	横浜冷凍(株)	725,585	5.6%	707,392	5.2%	704,214	5.2%
3	(株)マルハニチロ物流	581,690	4.5%	578,951	4.2%	577,955	4.2%
4	日水物流(株)	373,400	2.9%	330,537	2.4%	325,426	2.4%
5	東洋水産(株)	359,174	2.7%	343,205	2.5%	347,332	2.5%
6	(株)ヒューテックノオリン	239,442	1.8%	232,748	1.7%	210,176	1.5%
7	五十嵐冷蔵(株)	218,612	1.7%	214,748	1.6%	214,748	1.6%
8	(株)二葉	171,133	1.3%	127,675	0.9%	122,413	0.9%
9	(株)兵食	167,376	1.3%	113,054	0.8%	113,054	0.8%
10	鴻池運輸(株)	166,136	1.3%	146,791	1.1%	146,791	1.1%
11	(株)松岡	160,413	1.2%	160,413	1.2%	160,413	1.2%
12	(株)キューソー流通システム	137,861	1.1%	136,518	1.0%	137,861	1.0%
13	寶船冷蔵(株)	136,615	1.0%	136,615	1.0%	136,615	1.0%
14	(株)ハウスイ	116,979	0.9%	110,947	0.8%	98,599	0.7%
15	港湾冷蔵(株)	98,001	0.8%	85,712	0.6%	85,712	0.6%
16	山手冷蔵(株)	96,144	0.7%	96,144	0.7%	96,144	0.7%
17	東京豊海冷蔵(株)	74,483	0.6%	74,483	0.5%	74,471	0.5%
18	三菱倉庫(株)	69,842	0.5%	69,842	0.5%	69,260	0.5%
19	(株)辻野	69,418	0.5%	69,418	0.5%	69,418	0.5%
20	(株)味の素物流	67,805	0.5%	67,805	0.5%	67,805	0.5%

※出所：日本冷蔵倉庫協会統計資料

※全国冷蔵倉庫に対する割合は、営業用・自家用合計所管容積より算出(2012/1/1発表データは岩手県・宮城県を除いたもの)

1. 企業概要

⑥ニチレイロジグループのポジション(3)

冷蔵倉庫設備能力世界ランキング

※2011年2月現在

Gross Refrigerated Space	
Company	Cubic Meters
1 AmeriCold Logistics LLC, Argentina, Australia, Canada, New Zealand, USA	26,688,283
2 Millard Refrigerated Services, Canada, USA	8,316,658
Swire Cold Storage, Australia	7,349,306
3 Swire Cold Storage Vietnam, Vietnam United States Cold Storage, USA	
4 Preferred Freezer Services, USA, China, Vietnam	5,812,050
5 Nichirei Logistics Group, Inc., Japan, Netherlands, Poland	4,568,976
6 Versacold, Canada	3,610,007
7 Castle & Cooke Cold Storage, USA	3,167,731
8 Interstate Warehousing, Inc., USA	2,070,538
9 Burris Refrigerated Logistics, USA	1,764,977
10 MUK Logistik GmbH, Germany	1,720,503
11 Nordic Cold Storage, LLC, USA	1,685,673
12 Cloverleaf Cold Storage Co., USA	1,683,649
13 Gruppo Marconi Logistica Integrata, Italy	1,560,001
14 Columbia Colstor, Inc., USA	1,433,116
15 Partner Logistics Europe B.V., Netherlands	1,400,000
16 Total Logistic Control, LLC, USA	1,344,486
17 Richmond Cold Storage Company, USA	1,264,553
18 Bring Frigoscandia, Denmark, Finland, Norway, Sweden	1,213,302
19 Henningsen Cold Storage Co., USA	1,213,302
20 Frialsa Frigorificos S.A. De C.V., Mexico	1,122,677

※出所: IARW(世界冷蔵倉庫協会)「Global Top 25 List」

ニチレイロジグループの拠点数・能力

※2012/4/1現在

DC(国内)	DC拠点数	保管能力(トン)
(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道	5	61,706
(株)ニチレイ・ロジスティクス東北	3	30,150
(株)ニチレイ・ロジスティクス関東	9	205,864
(株)キョクレイ	4	114,288
(株)ニチレイ・ロジスティクス東海	9	155,203
(株)ニチレイ・ロジスティクス関西	11	221,122
(株)ニチレイ・ロジスティクス中国	7	53,339
(株)ニチレイ・ロジスティクス四国	7	72,925
(株)ニチレイ・ロジスティクス九州	12	142,383
地域保管計	67	1,056,980
(株)ロジスティクス・ネットワーク	10	289,062
国内DC合計	77	1,346,042

DC(海外)	DC拠点数	保管能力(トン)
Eurofrigo B.V.	5	232,500
Hiwa Rotterdam Port Cold Stores B.V.	2	147,900
Frigo Logistics Sp.z o.o.	2	69,500
Entrepots Godfroy S.A.S	1	14,720
Entrepots De L'Ocean S.A.S	1	8,000
Entrepots Du Plateau S.A.S	1	16,800
上海鮮冷儲運有限公司	1	2,100
海外合計	13	491,520

TC	TC拠点数
(株)ロジスティクス・ネットワーク(TC)	26
(株)NKトランス(TC)	3
国内TC合計	28

※LN川崎ファズ・LN川崎ファズ第2を1事業所として

※LN・NK茨城TCを1事業所として

2. 事業活動の概要

①売上高及び営業利益の推移(実績)

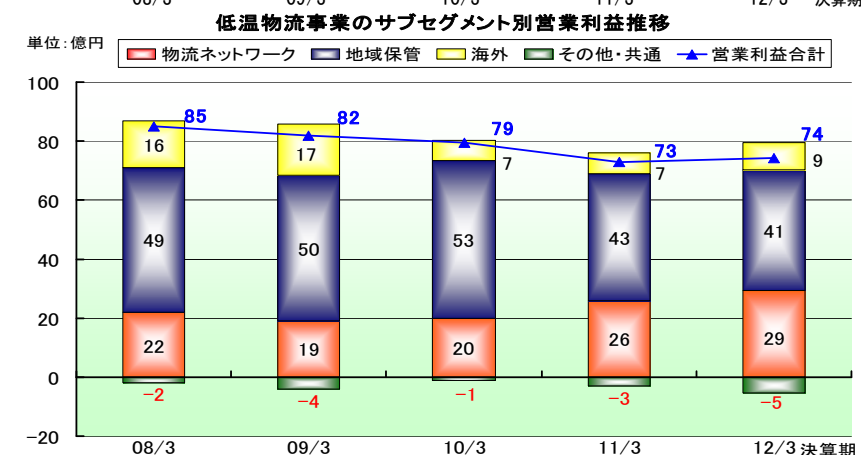
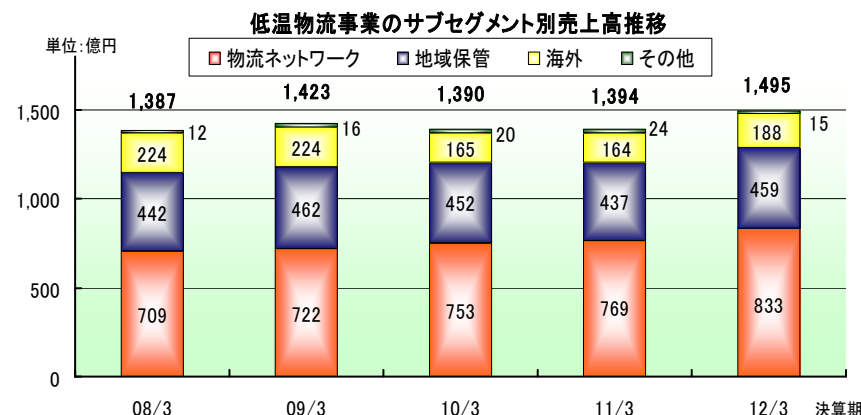
TCや3PLが好調に推移した物流ネットワーク事業の牽引により売上高は大幅に伸長。震災影響や地域保管事業での減価償却費負担増などがあったものの、増収効果や海外事業の下支えにより増益を確保。

- 【売上高】1,495億円、前期比+101億円、伸長率+7.3%
(国内:1,307億円、前期比+77億円、伸長率+6.3%)
- 【営業利益】74億円、前期比+1億円、伸長率+1.3%
(国内:65億円、前期比▲1億円、伸長率▲2.1%)

- 物流ネットワーク事業は、被災センターの一時的な稼働停止や震災によるコストの増加があったものの、受託TC案件の稼働や3PLでの業務受託等が順調に推移し増収・増益。
- 地域保管事業は、震災や電力使用制限を踏まえた顧客の在庫積み増しもあり全体の取扱量は大きく伸長するも、新增設による減価償却費負担増に震災での一時的なコスト負担増加なども重なり、営業利益は前年比マイナス。

◀ 震災影響による減少額 売上高▲12億円、営業利益▲2億円 ▶

- 欧州地域では、不安定な経済環境の中、西欧圏では運送需要の着実な取り込みや果汁・チキンの集荷拡大を進め、東欧圏では新たに大手量販物流業務を獲得。ユーロ安による為替影響を吸収して増収・増益。



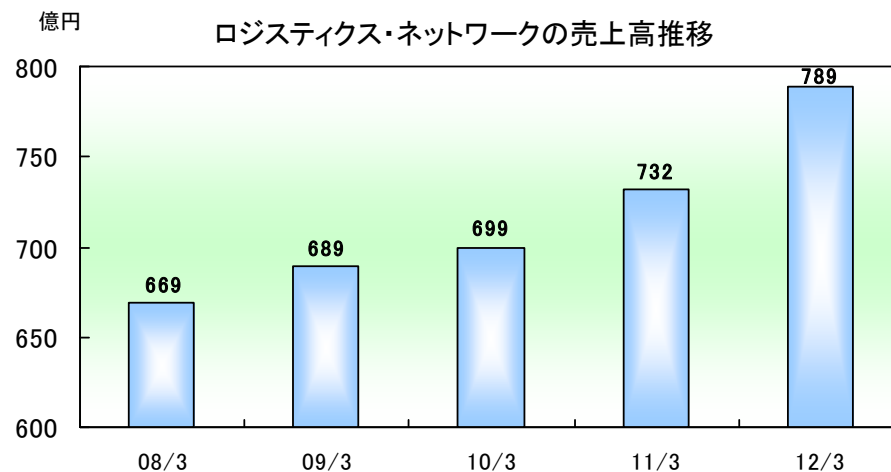
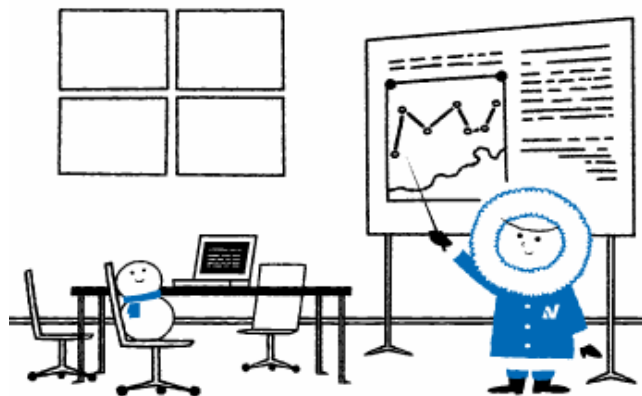
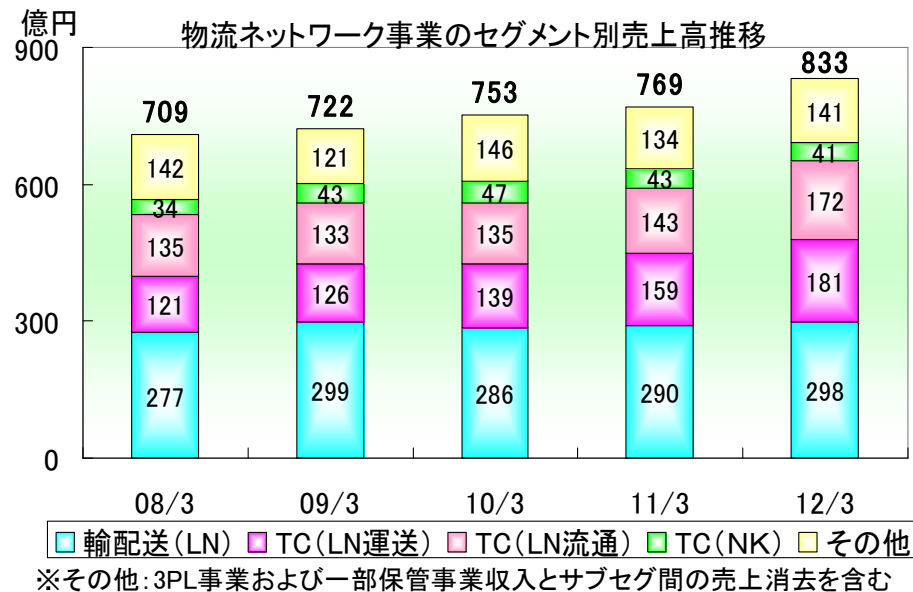
※海外為替レート 08/3・・・EUR:161.2、PLN:42.7、CNY:15.5
 09/3・・・EUR:152.4、PLN:43.8、CNY:14.9
 10/3・・・EUR:130.2、PLN:30.2、CNY:13.7
 11/3・・・EUR:116.4、PLN:29.2、CNY:13.0
 12/3・・・EUR:111.1、PLN:27.2、CNY:12.4

3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。Nニチレイロジグループ

①-1 物流ネットワーク事業全体の売上高推移

＜好調な売上高推移でグループ全体の成長を牽引するロジスティクス・ネットワーク＞



3. 事業概要(セグメント別)

①-2 物流ネットワーク事業<運送>

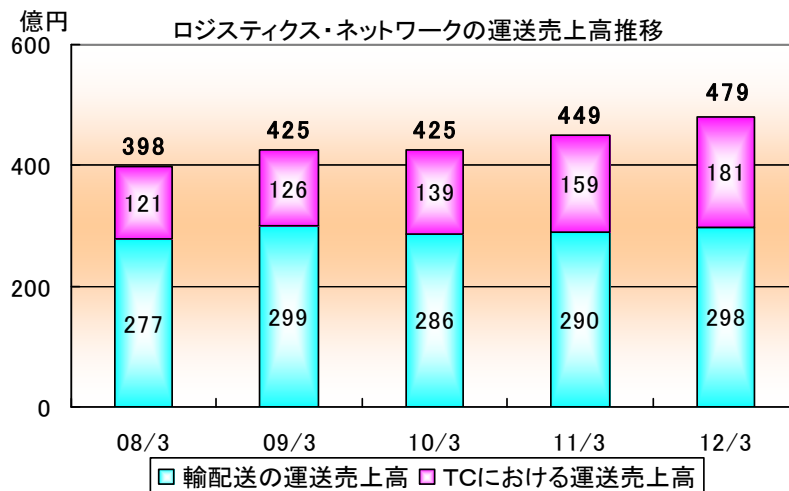
<新規TC獲得及び幹線・面配送の取扱拡大により、運送売上高が堅調に推移>

(株)ロジスティクス・ネットワーク

【2011年度業績のポイント】

■ 運送売上高: 479億円(前期比+30億円、伸長率+6.7%)

- TC運送事業は、新たに獲得した地域有力量販店様専用センターの稼働や常温を含む3温度帯への対応などによる取扱拡大で大幅な増収を達成。
- 輸配送事業は、備蓄需要が高まった冷凍食品や夏場のアイスクリームの荷動きが好調となり、幹線・面配送の取扱が伸長して増収。



3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。Nニチレイロジグループ

①-3物流ネットワーク事業<TC・PC>

<地域有力量販店様専用センターの新設稼働等が寄与し、売上高は大幅に伸長>

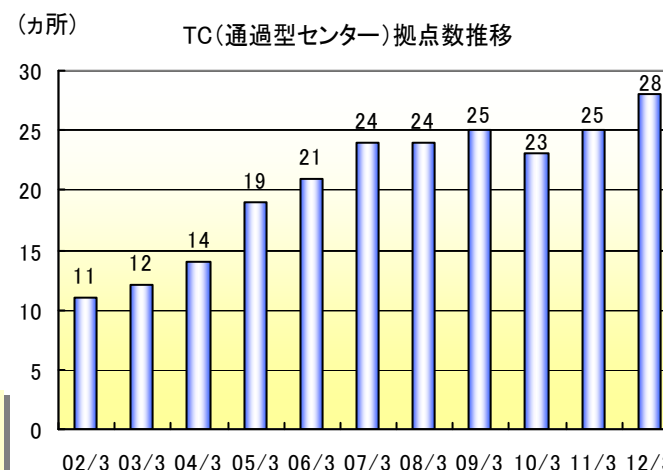
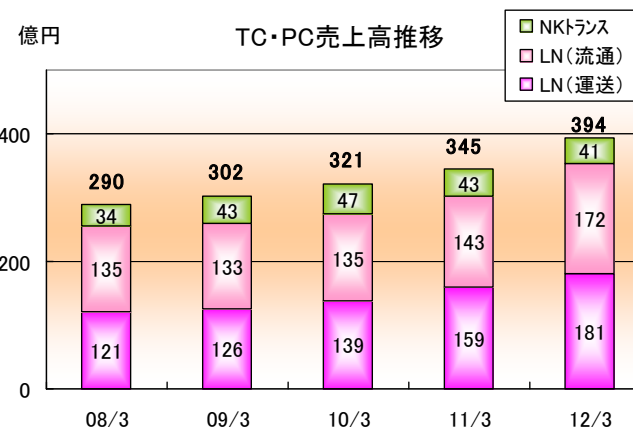
(株)ロジスティクス・ネットワーク 

(株)NKトランス 

【2011年度業績のポイント】

■売上高: 394億円(前期比+49億円、伸長率+14.2%)

- ・ (株)ハローズ様、(株)コスモス薬品様、(株)ユニバース様の専用センター稼働等により売上高大幅増。
- ・ 東北エリアの被災センターは、代替物流網の構築と迅速な拠点再稼働により被災地域へのサプライチェーンを早期に復旧。顧客企業と地域社会への貢献を果たす。



【お客様事例】 (50音順)

イオングループ様、イトーヨーカドー様、関西スーパー様、コスモス薬品様、東武ストア様、ハローズ様、ピーコックストア様、マルエツ様、ユーコープ様、ユニバース様、ヨークベニマル様、ライフ様、ロックフィールド様 等

※横浜南はTC併設型DCとして事業所数に含まず

3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。Nニチレイロジグループ

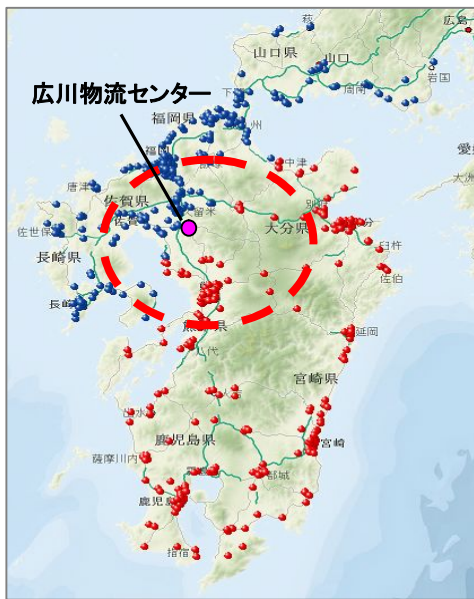
①-4物流ネットワーク事業<TC>:トピックス

(株)ロジスティクス・ネットワーク

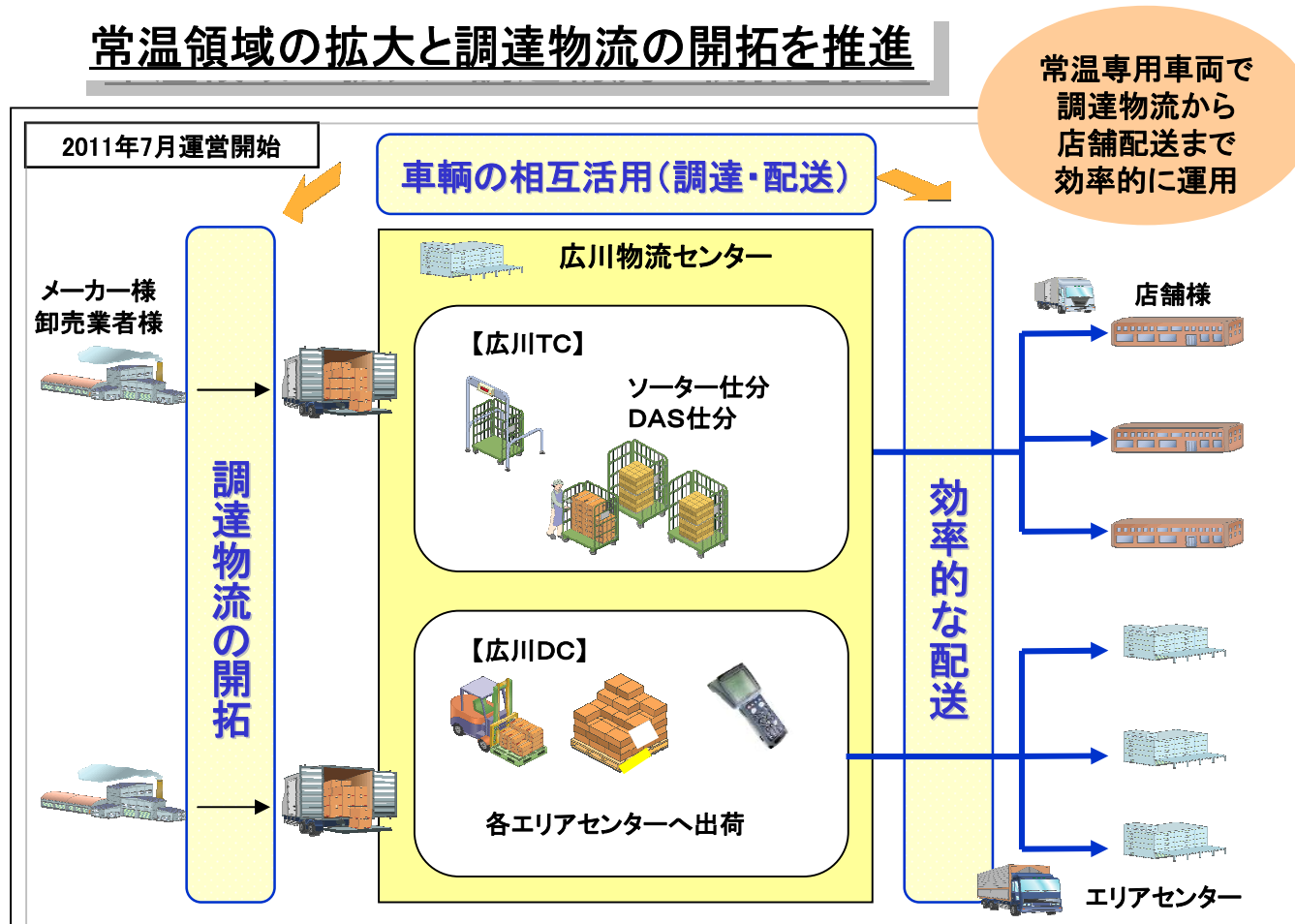
【広川物流センター】

(株)コスモス薬品様の常温品物流効率化へ、広川物流センター運営受託

(株)コスモス薬品様業容
(2011年5月期実績)
売上高 2,372億円
営業利益 100.4億円
経常利益 110.7億円
当期純利益 57.4億円



常温領域の拡大と調達物流の開拓を推進



3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。Nニチレイロジグループ

①-5物流ネットワーク事業<TC>:トピックス

(株)ロジスティクス・ネットワーク

【八戸物流センター】【青森物流センター】

(株)ユニバース様店舗物流最適化へ、八戸・青森物流センター運用開始

(株)ユニバース様業容(2011年4月期実績)

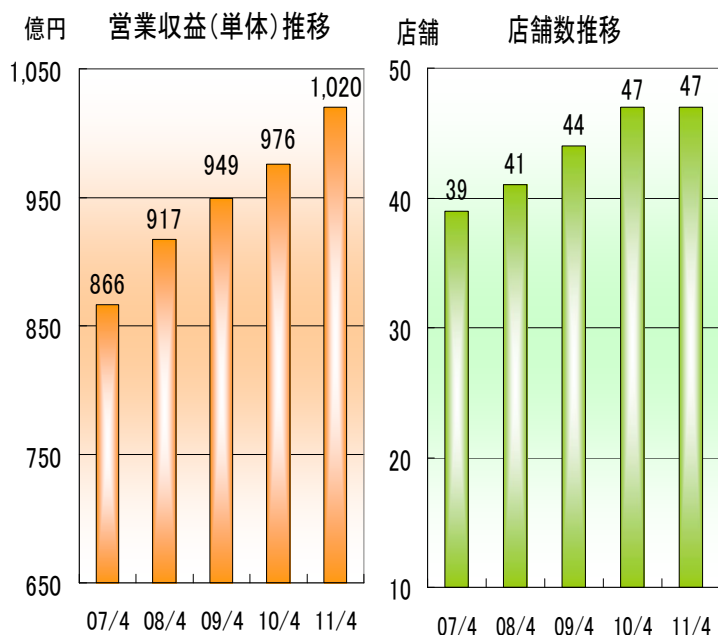
営業収益(連結) 1,026億円

営業利益(連結) 40.6億円

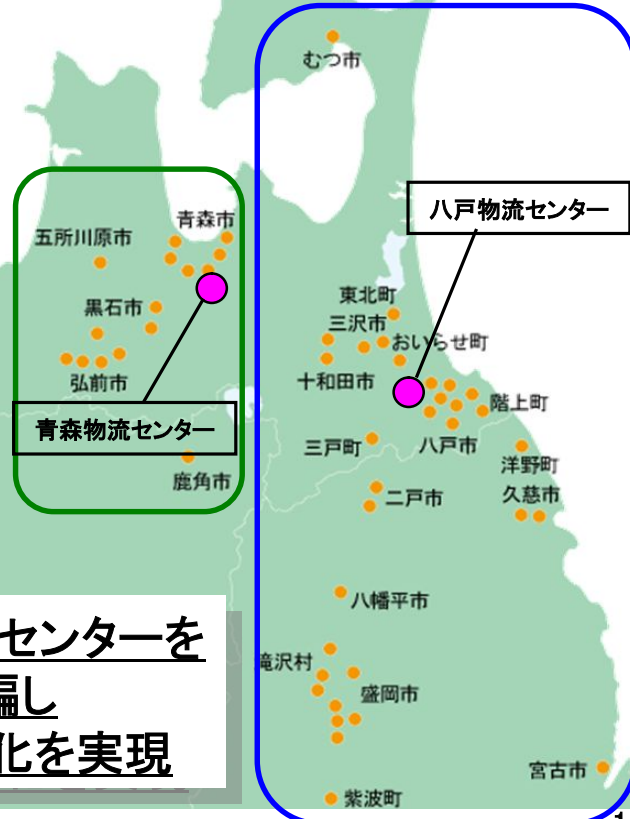
経常利益(連結) 41.7億円

当期純利益(連結) 19.9億円

八戸物流センター-2012年1月稼働、青森物流センター-2012年2月稼働



※畜産カテゴリーも統合




分散していたカテゴリーセンターを
エリアセンターへ再編し
店舗配送の効率化を実現

3. 事業概要(セグメント別)

①-6物流ネットワーク事業<3PL>

<ロジスティクス・プランナーはKFC様全国導入を完了、新たな大手顧客の開拓へ>

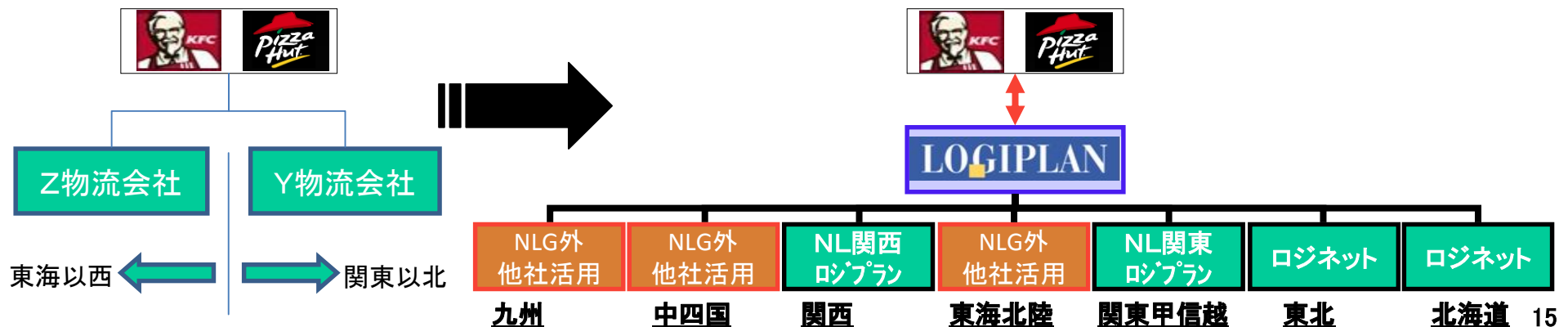
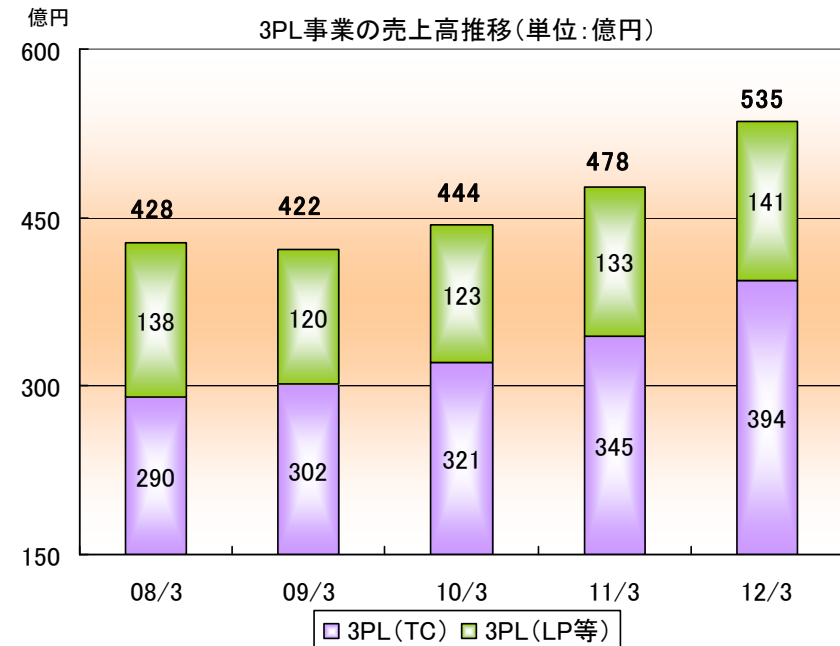
(株)ロジスティクス・プランナー 

(株)ロジスティクス・ネットワーク 

【2011年度業績のポイント】

■売上高: 535億円(前期比+57億円、伸長率+11.9%)

ロジスティクス・プランナーは昨年度受託した日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)様業務の全国導入を円滑に完了。ロジスティクス・プランナーがニチレイロジグループ外も含む各エリア物流会社を統合管理することで、各エリアのニーズにきめ細やかに対応しながら物流管理の高度化を実現。



3. 事業概要(セグメント別)

②-1 地域保管事業

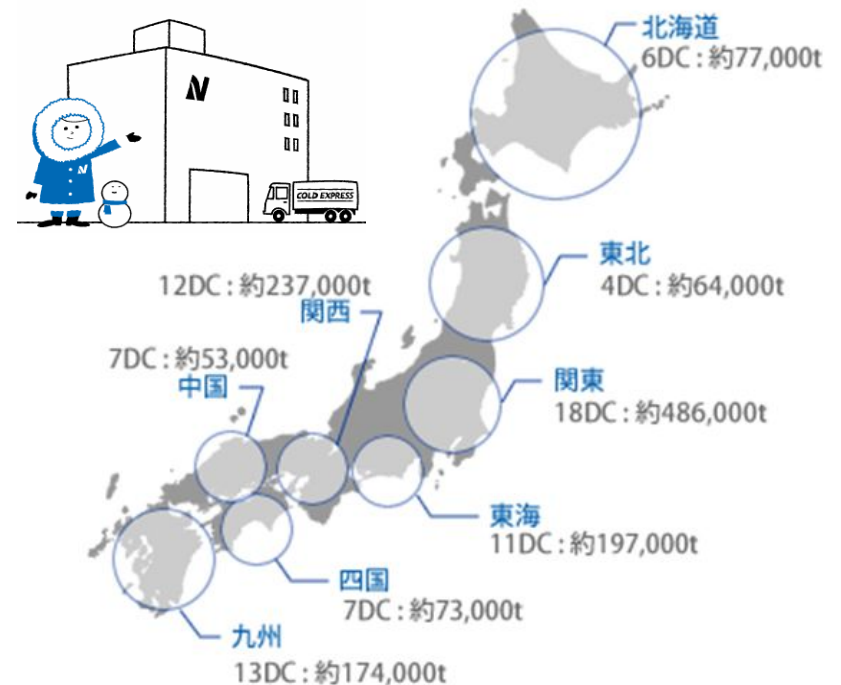
＜各地で需要を確実に取り込み在庫率上昇。首都圏では旗艦拠点東扇島DC2期棟が着工＞

【2011年度業績のポイント】

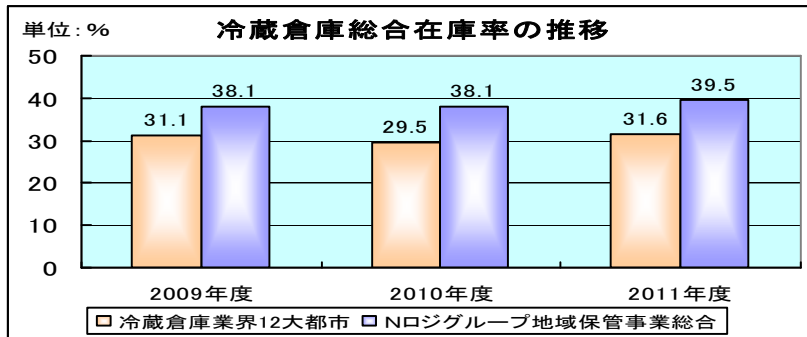
■売上高：459億円(前期比+22億円、伸長率+5.1%)

■営業利益：41億円(前期比▲2億円、伸長率▲3.6%)

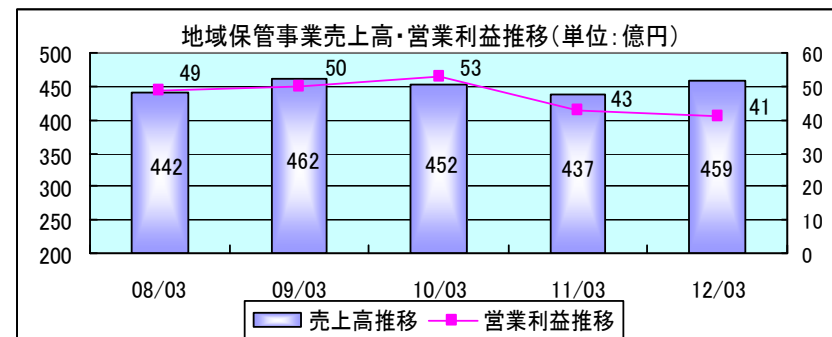
- ・ 震災や電力使用制限を踏まえた顧客の在庫積み増しもあり搬入量・在庫率ともに大幅に上昇して増収となるも、新設稼働による減価償却費負担や震災対応に伴うコストの増加などにより、地域保管事業全体では減益。
- ・ 前年度に稼働した東扇島物流センター及び福岡東浜物流センターは旺盛な引き合いにより満庫状態が続く。
- ・ 首都圏港湾地区におけるシェア拡大に向け、東扇島物流センター2期棟を着工。2013年夏の竣工を見据え、新規顧客や新たな商材の獲得を進める。
- ・ 首都圏と同様に引き合いが強い関西エリアにおいても物流適地の確保を検討中。



※ロジスティクスネットワークの保管能力を含む



※冷蔵倉庫業界12大都市は日本冷蔵倉庫協会データより作成



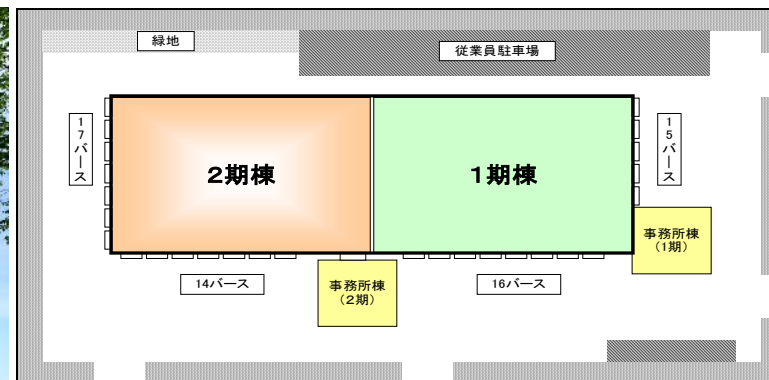
3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。Nニチレイロジグループ

②-2地域保管事業:トピックス

首都圏港湾地区のシェア拡大へ、東扇島物流センター2期棟着工

2012年3月着工



<2期棟単体>

延床面積: 34,865㎡
冷蔵能力: 40,461t
主要設備:
全荷捌室低温化
入出庫バース31バース
パレットリフター7基
エレベーター2基

<東扇島物流センター総合>

延床面積: 71,115㎡
冷蔵能力: 80,894t
主要設備:
全荷捌室低温化
入出庫バース62バース
ドッグレベラー15基
パレットリフター15基
エレベーター5基

輸配送機能強化



免震装置



※写真は1期棟のもの

2期棟の稼働により

グループ最大級の冷蔵能力80,894吨へ

LN総合配車機能の強化により

首都圏運送拡大と高度車両活用を推進

3. 事業概要(セグメント別)

選ばれつづける仕事。ニチレイロジグループ

②-3 地域保管事業:トピックス

庫腹需要高まる南九州で地域と密接に連携し、多彩な機能を提供

(株)ニチレイ・ロジスティクス九州:鹿児島曾於物流センター稼働

2011年9月稼働



国内有数の生産地南九州から
豊富な地域産品を全国へ提供

所在地:鹿児島県曾於市末吉町
 延床面積: 8,666㎡
 冷蔵能力: 10,483t
 凍結能力: 100t/日
 主要設備: 予冷室、加工室、ユーティリティスペース

単位: 屯、%	食鳥	豚	牛	野菜(42品目)
宮崎県	373,872 19%	68,640 5%	23,634 5%	445,445 3%
鹿児島県	333,596 17%	209,852 16%	46,035 9%	848,489 6%
2県合計	707,468 35%	278,492 22%	69,669 14%	1,293,934 9%
全国	2,018,338 100%	1,292,451 100%	514,959 100%	14,509,900 100%

※農林水産省平成22年畜産物流通統計及び作物統計データを当社にて加工
 ※食鳥は出荷量、豚及び牛は枝肉生産量、野菜(42品目)は収穫量

3. 事業概要(セグメント別)

③-1 海外事業<欧州>

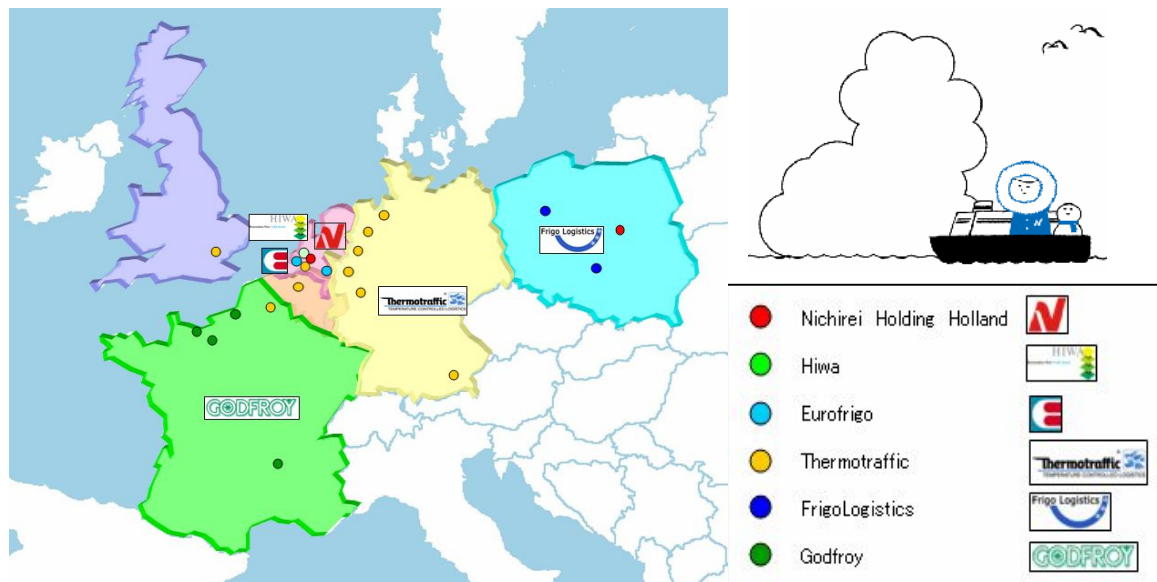
<西欧における着実な事業基盤強化とポーランド量販物流拡大による東欧の成長加速>

【2011年度業績のポイント】

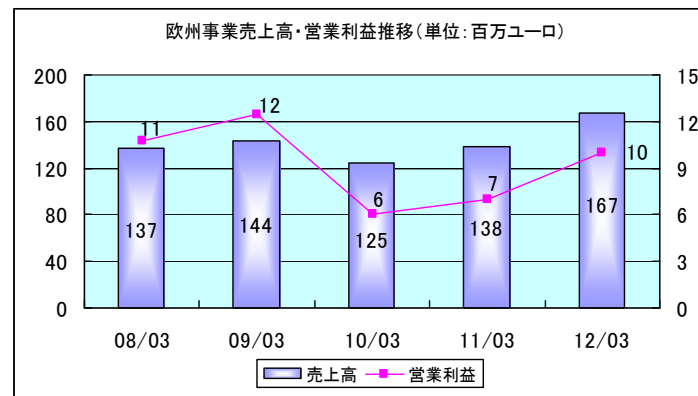
■売上高 : 185億円(前期比+24億円、伸長率+14.9%)

■営業利益: 11億円(前期比+3億円、伸長率+37.5%)

- ユーロ安による為替影響を吸収して増収・増益を達成。現地通貨ベースでは売上高+21.0%、営業利益+42.9%と大幅に伸長。
- Thermotrafic・Godfroyへの運送需要の着実な取り込みと、輸入果汁・チキンの積極的な集荷が寄与して好調に推移。前年度に買収したGodfroyとのシナジー効果も下支え。
- ポーランドでは新たに大手小売の全国配送業務を受託。
- EurofrigoとEurofrigo Venloの合併を実施し、経営基盤を強化。

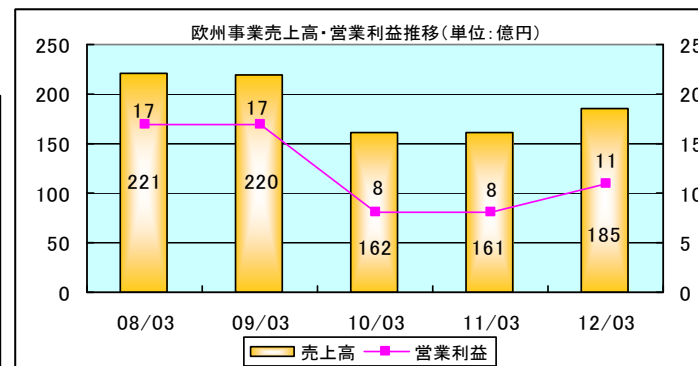


<現地通貨の売上高・営業利益推移>



※海外為替レート 08/3・・・EUR:161.2、PLN:42.7
 09/3・・・EUR:152.4、PLN:43.8
 10/3・・・EUR:130.2、PLN:30.2
 11/3・・・EUR:116.4、PLN:29.2
 12/3・・・EUR:111.1、PLN:27.2

<円貨換算後の売上高・営業利益推移>

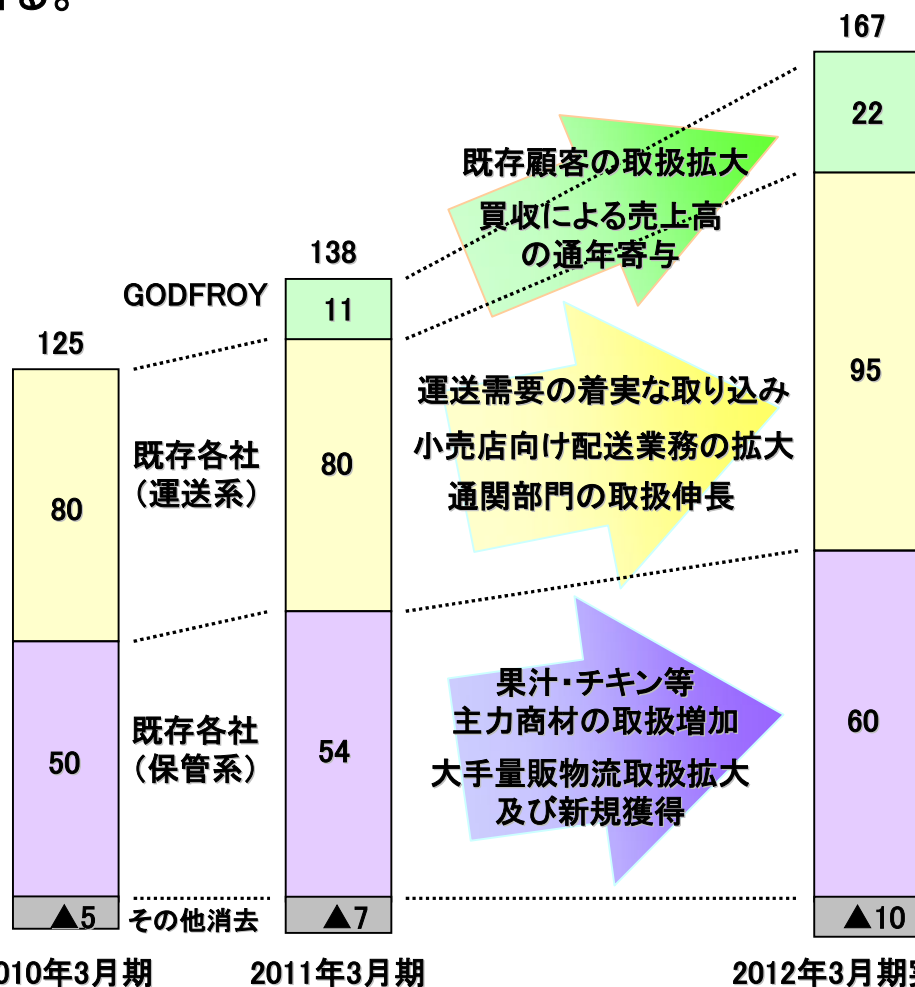


3. 事業概要(セグメント別)

③-2海外事業<欧州>

不安定な経済環境の中、各国で需要を着実に取り込み保管・運送事業ともに伸長。
2011年3月期のゴドフロア買収により成長を加速。
シナジー効果の本格発揮でさらなる飛躍を図る。

<欧州事業売上高推移> (単位:百万ユーロ)



欧州各社概要

※2012/4/1現在

会社名	事業内容	立地	設備能力(m ³)
Nichirei Holding Holland ニチレイ ホールディング オランダ (NHH)	持株会社	オランダ(ロッテルダム) ポーランド(ワルシャワ)	-
Godfroy ゴドフロア (GFR)	冷蔵倉庫 実運送	フランス(カルピケ、コロンベール、 ルアーブル)	98,868
Thermottraffic Holland テルモトラフィック オランダ (TTH)	利用運送 フォワーディング	オランダ(ロッテルダム、フェンロ) ベルギー(アントワープ)	-
Thermottraffic Germany テルモトラフィック ドイツ (TTG)	利用運送 フォワーディング	ドイツ(ハンブルグ他) フランス(アラス) イギリス(ルートン)	-
Eurofrigo ユーロフリゴ (EFR)	冷蔵倉庫	オランダ(ロッテルダム2拠点、 フェンロ2拠点、ルールモンド)	671,250
Hiwa Rotterdam port Cold Stores ヒワ ロッテルダム ポート コールド ストアーズ (HIWA)	冷蔵倉庫	オランダ(ロッテルダム)	369,750
Frigo Logistics フリゴロジスティクス (FLP)	冷蔵倉庫 利用運送	ポーランド(ズニン、ラドムスコ)	173,750

3. 事業概要(セグメント別)

③-3海外事業<中国(上海)>

<華東地区における運送基盤整備が進展。第二センター稼働により事業拡大を本格化へ>

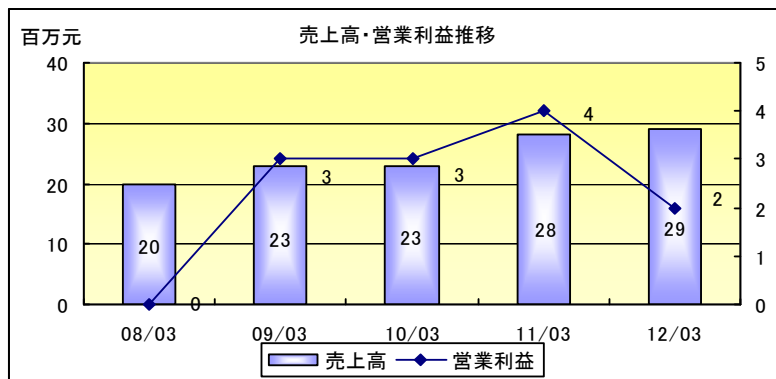
上海鮮冷儲運有限公司

【2011年度業績のポイント】

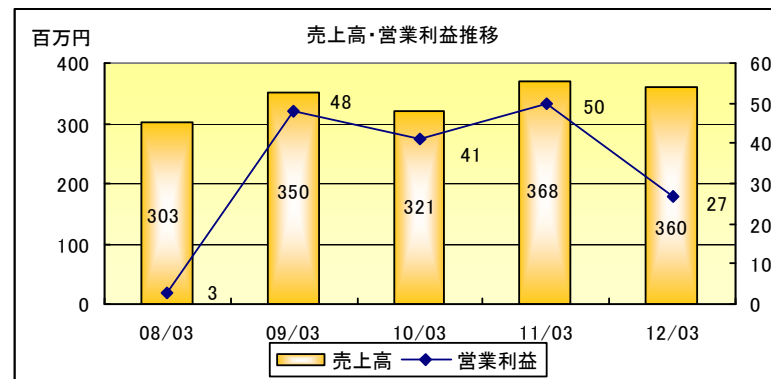
- 売上高 : 360百万円(前期比▲8百万円、伸長率▲2.2%)
- 営業利益: 27百万円(前期比▲23百万円、伸長率▲46.0%)
- 中国事業は、日系外食産業、量販店等の配送業務の取扱伸長が寄与して現地通貨ベースでは増収を確保したものの、上海万博終了に伴う物量減少、人件費・車両調達費用の高騰に為替影響も重なり、円貨ベースでは減収・減益。
- 2012年4月に第二センターが稼働。主要顧客の店舗数増加への対応に加え、上海進出が加速する日系顧客の新規獲得を進める。



<現地通貨の売上高・営業利益推移>



<円貨換算後の売上高・営業利益推移>



※海外為替レート 08/03・・・CNY:15.5、09/3・・・CNY:14.9、10/3・・・CNY:13.7、11/03・・・CNY:13.0、12/03・・・CNY:12.4

3. 事業概要(セグメント別)

③-4海外事業:トピックス

本格的な事業拡大の礎となる、上海鮮冷第二センター稼働

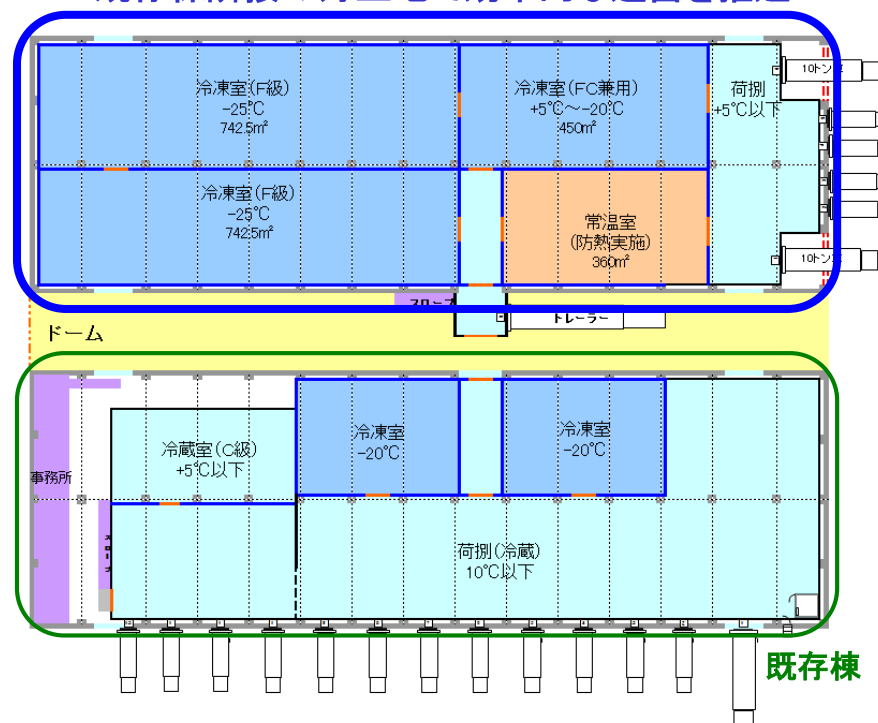
上海鮮冷儲運有限公司:第二センター稼働

2012年4月稼働



所在地:上海市閔行区虹梅南路
 延床面積: 2,815㎡
 冷蔵能力: 3,900t
 (冷凍 2,530t、冷凍冷蔵 780t、常温 590t)
 ※既存センター1,300tと合わせて合計5,200t
 トラック接車バース:7バース

保管能力を大幅に増強し、3温度帯をカバー
 既存棟隣接の好立地で効率的な運営を推進



Ⅱ. 2012年3月期 決算概要

1.決算概要

①2011年度事業収支<連結>

ニチレイロジグループ連結

単位：億円、端数四捨五入、（ ）内利益率

	前期	当期	前期比 (%)
売上高	1,394	1,495	7.3
営業利益	(4.9%) 73	(4.9%) 74	1.3
経常利益	(4.1%) 61	(4.2%) 62	1.6
税引前利益	(2.1%) 31	(4.2%) 63	104.0
当期純利益	(1.1%) 16	(2.4%) 36	118.7

1.決算概要

②2011年度事業収支<セグメント別>

(単位：百万円)

		前期	当期	前期比	増減率(%)
売上高	物流ネットワーク	76,882	83,272	6,390	8.3
	地域保管	43,709	45,947	2,237	5.1
	海外	16,438	18,848	2,410	14.7
	エンジニアリング	2,384	1,470	△ 913	△ 38.3
	共通	—	—	—	—
	合計	139,414	149,539	10,124	7.3
営業利益	物流ネットワーク	2,615	2,937	321	12.3
	地域保管	4,256	4,104	△ 152	△ 3.6
	海外	698	928	229	32.9
	エンジニアリング	120	△ 101	△ 222	—
	共通	△ 394	△ 479	△ 84	—
	合計	7,296	7,389	92	1.3

1.決算概要

③財務指標等

財務指標に関する分析

		前期末	当期末
総資産	百万円	130,746	131,498
負債	百万円	80,205	78,922
うち、有利子負債	百万円	54,868	56,214
うち、有利子負債（リース債務除く）	百万円	34,092	35,806
純資産	百万円	50,540	52,576
D/E比率	倍	1.1	1.1
D/E比率（リース債務除く）	倍	0.7	0.7
自己資本比率	%	38.7%	40.0%
売上高	百万円	139,414	149,539
当期純利益	百万円	1,627	3,558
自己資本利益率（ROE）	%	3.2%	6.9%
総資産利益率（ROA）	%	1.3%	2.7%
総資産回転率	倍	1.1	1.1

注1：D/E 比率の算出方法：有利子負債÷純資産

1.決算概要

④設備投資等

設備投資等の状況

(単位：百万)

設備投資		減価償却費	
当期支出額	うち、リース資産除く	当期償却額	うち、リース資産除く
7,888	5,147	9,073	5,986

(参考) リース資産を除いた設備投資等の状況

(単位：百万)

設備投資			減価償却費		
前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
7,781	5,119	△ 2,662	5,606	5,986	380

〈主な設備投資〉

(単位：百万)

完了年月	会社名事業所名	所在地	設備の内容	設備投資総額	当期計上額 (既計上額)	完成後の増加能力
平成23年 9月	㈱ニチレイ・ロジスティクス九州 鹿児島曾於物流センター	鹿児島県 曾於市	物流センターの新設	1,197	872 (1,197)	冷蔵 10,483t
平成24年 2月	㈱ロジスティクス・ネットワーク 青森物流センター	青森県 青森市	〃	815	815 (815)	延床面積 5,733mf
平成24年 6月(予定)	Hiwa Rotterdam Port Cold Stores B.V Food Port	オランダ ロッテルダム市	物流センターの増設	※239	74 (74)	冷蔵 9,350t
平成25年 7月(予定)	㈱ニチレイ・ロジスティクス関東 東扇島物流センター 第2期棟	川崎市 川崎区	〃	※5,790	1,513 (1,513)	冷蔵 39,670t

注1：上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

注2：「設備投資総額」の※は、計画数値であります。

〈確定している主な設備投資計画〉

会社名事業所名	所在地	設備の内容	設備投資計画額	資金調達方法	完了予定年月	完成後の増加能力
㈱ロジスティクス・ネットワーク 鳥栖第二物流センター	佐賀県 鳥栖市	物流センターの新設	259	ファイナンス・リース	平成24年6月 (リース開始)	延床面積 7,860mf
㈱ロジスティクス・ネットワーク 山形寒河江物流センター	山形県 寒河江市	〃	690	〃	平成24年10月 (リース開始)	延床面積 3,903mf

〈設備投資等の見通し〉

平成25年3月期

(単位：百万円)

資本的支出	14,886
設備投資	14,090
減価償却費	9,187

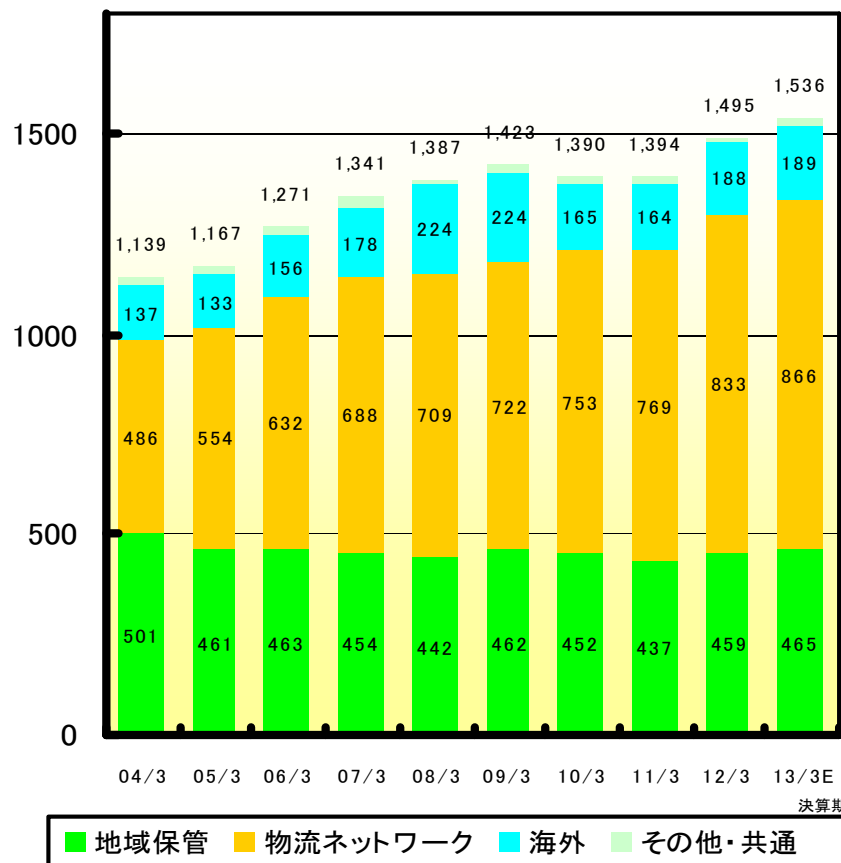
リース資産を除く設備投資見通し

資本的支出	11,190
設備投資	11,004
減価償却費	5,779

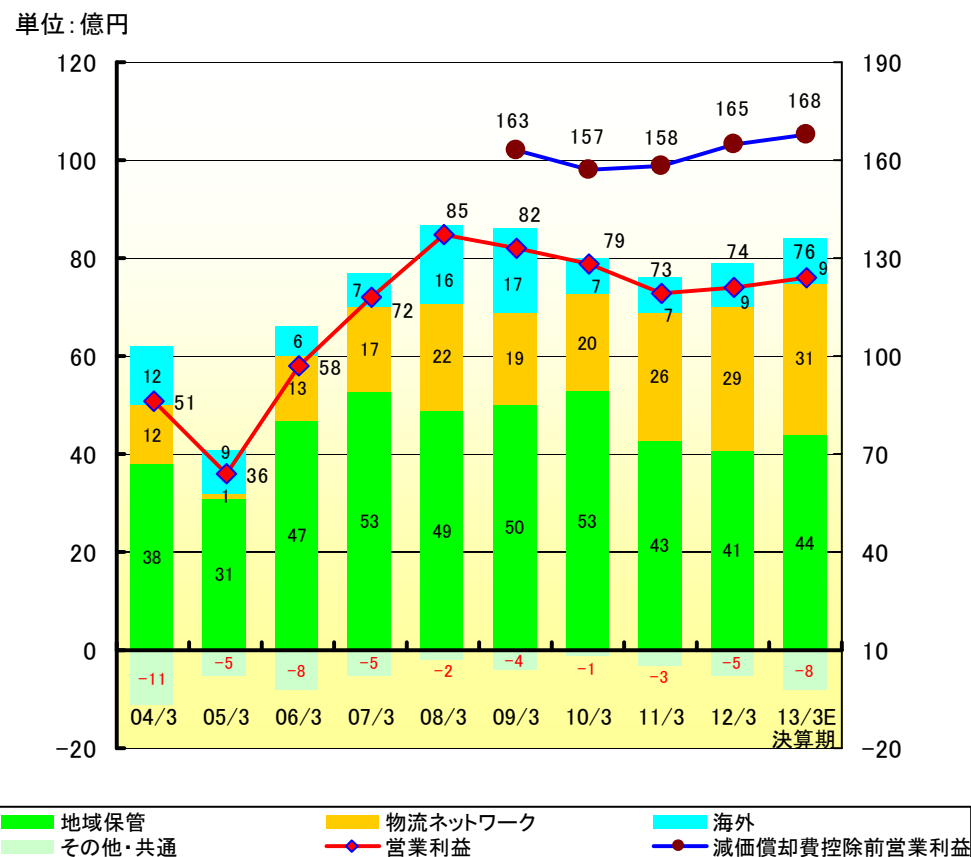
2. 今後の計画

① 売上高及び営業利益の推移（今後の計画）

単位: 億円 低温物流事業の売上高推移



単位: 億円 低温物流事業の営業利益推移



《注意事項》

この説明資料に記載されている当グループの現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであります。

将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」その他これらの類義語を用いたものに限定されるものではありません。これらの情報は、現在において入手可能な情報から得られた当グループ経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、経済情勢および業界環境、為替レート変動、品質保証体制確立の実現性、新サービスの実現性、成長戦略とローコスト構造の実現性、当グループと他社のアライアンス効果の実現性、偶発事象の結果、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響など、リスクや不確実な要素を含んでおりますので、業績見通しのみ全面的に依拠して判断されることは、お控えいただきますようお願いいたします。